

---

■■■■ ■ ■■■■ 利用教育委員会通信  
■ ■ ■■■ 日本図書館協会図書館利用教育委員会  
■■■■ ■■■■ ■■■■ JLA The Committee of User Education

---

- ・「〈CUE〉利用教育委員会通信」は日本図書館協会図書館利用教育委員会  
がニュースをお伝えするメールマガジンです。
  - ・〈CUE〉は Committee of User Education の頭文字です。英語の「cue」  
はスタートの合図の意。利用教育の普及への願いを込めた誌名です。
  - ・本誌は等幅フォントでご覧ください。
  - ・利用教育関連の情報をお寄せください。本誌へのご意見やご要望もお待ち  
しています。cue@jla.or.jp
- 

□ 目次

- (1) 第21回図書館利用教育実践セミナー (in 名古屋)のご案内
  - (2) 編集後記
  - (3) 図書館利用教育委員会委員
- 

(1) 第21回図書館利用教育実践セミナー (in 名古屋)のご案内

館種を越えた情報リテラシー教育の枠組みづくりに向けて  
生涯にわたって学びを支える図書館 —実践と理論の融合をめざして— (仮)

- 日時：2017年3月12日(日) 13:00～16:00 (開場・受付開始 12:30～)
- 会場：椙山女学園大学中央図書館 (名古屋市千種区星が丘元町17番3号)  
<http://www.sugiyama-u.ac.jp/gakuen/access/>
- 主催：日本図書館協会 (企画・運営：図書館利用教育委員会)

■内容：

情報リテラシー教育について、改めて理論的な背景を探りつつ、図書館  
界全体として何ができるのか、何をすべきなのかについて、実践事例を通  
して考え、館種を越えた枠組みづくりに向けた意見交換の機会とします。

(以下、登壇者の敬称略、講演・報告の演題未定)

■プログラム：

- ・開会挨拶・趣旨説明
- ・基調講演 (情報リテラシー教育の枠組みをめぐる動向について)

瀬戸口誠（梅花女子大学文化表現学部）

・事例報告(1)（公共図書館の視点から）

鈴木崇文（名古屋市鶴舞中央図書館）

・事例報告(2)（学校図書館の視点から）

家城清美（同志社大学社会学部嘱託講師）

・事例報告(3)（大学図書館の視点から）

求野弥生（椙山女学園大学図書館）

・閉会挨拶・事務連絡

・図書館見学ツアー（希望者）

■参加費（資料費）：500円（当日受付にてお支払いください）

■申込み方法：氏名（ふりがな）と所属を明記のうえ、電子メールにて下記まで。件名は「実践セミナー申込み」としてください。受け付け次第、返信をいたしますのでご確認ください。

■申込み・問合せ：日本図書館協会図書館利用教育委員会（[cue@jla.or.jp](mailto:cue@jla.or.jp)）

■その他：内容は一部変更になることがあります。会場へのアクセス（地図）および最新情報については委員会のホームページにてご案内します：  
<http://www.jla.or.jp/cue/>

---

## (2) 編集後記

第89号をお届けします。今号では、来週末に名古屋で開催する図書館利用教育実践セミナーのご案内を掲載しました。皆様のご参加をお待ちしております。  
(春田)

---

## (3) 図書館利用教育委員会委員

（委員長）

野末俊比古：青山学院大学教育人間科学部

（委員）

天野 由貴：椙山女学園大学図書館

石川 敬史：十文字学園女子大学

春田 和男：東京家政大学人文学部

福田 博同：跡見学園女子大学文学部

（事務局）

久保木いづみ：日本図書館協会事務局

---

〈CUE〉利用教育委員会通信 第89号(26巻2号)

2017.3.4 発行

・バックナンバー：<http://www.jla.or.jp/cue/>

・配信登録・変更・解除・お問い合わせ：[cue@jla.or.jp](mailto:cue@jla.or.jp)

※本誌は Gmail を使って発行していますが、日本図書館協会および当委員会、ならびに本誌の内容と Google とは関係がありません。

---